

萩原工業グループ 税務に関する方針 (Tax Policy)

萩原工業グループは、適正な納税を企業の重要な社会的責任の一つと認識しています。事業活動を行う各国・地域の税法および関連法規を遵守し、高い倫理観に基づいた税務運営を実践するとともに、税法の趣旨を尊重した適正かつ公正な納税に努めます。

また、税務リスクを適切に管理し、透明性の高い税務ガバナンスの構築・運用を推進します。税務当局との誠実かつ建設的な対話を通じて透明性の高い税務運営に努め、持続的な企業価値の向上と社会からの信頼確保に努めることで、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

1. 各国・地域の税法および関連法規を遵守する

私たちは、事業活動を行う各国・地域の税法および関連法規を遵守し、適正な税務申告および納税を行います。

2. 適正かつ公正な納税を行う

私たちは、税法の趣旨を尊重し、事業実態に即した適正かつ公正な納税を行うことにより、社会の持続的な発展に貢献します。

3. 税務に関する透明性を確保する

私たちは、税務に関する重要事項について適切な管理・報告を行うとともに、税務当局との誠実かつ建設的な対話を通じて、税務運営の透明性確保に努めます。

4. 不当な租税回避行為を行わない

私たちは、事業実態を伴わない取引や税法の趣旨を逸脱する不当な租税回避行為を行いません。

5. 税務リスクを適切に管理する

私たちは、税務リスクを適切に識別・評価し、必要な内部統制および管理体制を整備することで、税務コンプライアンスの維持・向上に努めます。